

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	当科における眼窩壁骨折の検討
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 山下 拓
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	眼窩壁骨折は外傷に伴う眼窩内側壁や下壁の骨折の総称で、眼球運動障害や眼球陥凹、視力低下、頬部感覚鈍麻を生じます。CT 検査や MRI 検査での診断が行われます。眼球運動障害の評価のため、HESS 赤緑試験を行います。HESS 赤緑試験の結果を用いて、手術前と後の治療効果判定の検討を行い、今後の診療に活用します。
調査データ 該当期間	2018 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に北里大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科において「眼窩吹き抜け骨折」、「眼窩内側壁骨折」、「眼窩底骨折」、「眼窩骨折」のいずれかの診断で手術を実施した方。
研究の方法 (使用する試料等)	2018 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで電子カルテに記載のある診療記録、検査データの結果を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	本研究では他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日: 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行に当たっては、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局研究費を使用します。利益相反については北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 担当者: 田村 昌也(タムラ マサヤ) 電話: 042-778-8111(代表)
備考	